

第1次～第3次中長期ビジョンの投資状況

		第1次上下水道事業中長期ビジョン 平成19(2007)年度～平成28(2016)年度 (投資実績)	第2次上下水道事業中長期ビジョン 平成29(2017)年度～令和8(2026)年度 (投資実績・見込) ※R8年度は見込	第3次上下水道事業中長期ビジョン 令和9(2027)年度～令和18(2036)年度 (投資計画)
水道事業	10年間の 建設改良費	44,427 百万円	42,791 百万円	77,184 百万円 (+34,393百万円 +80.4%)
	主な内訳	・流杉浄水場の改築 (H19～H20 約103億円) ・旧簡易水道施設の統廃合と再編 (H19～H24) ・配水幹線の耐震化 (H23～)	・配水幹線の耐震化 (第1次中長期ビジョンから継続 H29～R8 約176億円) ・全水道管路の耐震化 (// 約135億円) ・給水拠点の整備 (// 約43億円)	・流杉浄水場の再整備 (R13～R18 約83億円) ・水道施設や水道管の耐震化 (R9～R18 約486億円) ・老朽水道管の更新 (// 約170億円)
公共下水道事業	10年間の 建設改良費	63,103 百万円	52,823 百万円	84,048 百万円 (+31,225百万円 +59.1%)
	主な内訳	・公共下水道(汚水)整備と普及の促進 (～H28) ・松川雨水貯留施設の整備 (H24～H28 約50億円)	・コンクリート管の改築 (H29～R8 約105億円) ・雨水幹線の整備 (// 約103億円) ・水洗化率の向上 (//)	・浜黒崎浄化センターなど大規模設備の更新 (R9～R18 約362億円) ・下水道施設や下水道管の耐震化 (R9～R18 約215億円) ・雨水幹線の整備 (// 約202億円)